

DX 推進の進捗状況

2026 年 6 月 5 日時点

■ 取り組み実績

項目	状況
DX 推進ビジョン・戦略の策定	ビジョン：「自社データ活用による自己変革と、それを基盤とした実行伴走型 DX の実現」を策定済。 モデル：支援プロジェクトで得られるデータを自社内で蓄積・分析・活用する仕組みを構築し、自社データ蓄積・活用を起点とした段階的自己変革モデルを定義済。 DX 戦略（自社データ活用の 3 本柱）： - 顧客支援プロジェクトを通じて得られた業務課題・改善施策・成果データを業種・プロセス別にナレッジ DB として蓄積・類型化し、新規提案時に類似事例データを参照・活用することで、提案の再現性と精度を継続的に高め、自社コンサルタントの提案採択率の継続的改善につなげます。 - 自社内の案件進捗・工数・提案採択率データを四半期ごとに分析し、収益性・成功率の高い支援領域・フェーズを特定することで、リソース配分の最適化と自社デリバリー品質の標準化、収益性の継続的改善を目指します。 - クラウドツール（チャットツール、タスク管理・ドキュメント管理ツール、CRM 等）を活用し情報共有、ナレッジ管理、タスク管理のデジタル化を自社内で実施します。業務ログ・稼働データを可視化し、担当者別の工数・対応件数・案件ステータスを週次でモニタリングすることで、属人化している業務を特定し、対応手順の標準化・マニュアル化を進めます。また、稼働データをもとに業務量の偏りを把握し、タスク配分の最適化と生産性の継続的改善を図ります。
推進体制・セキュリティ整備	- 代表取締役社長が DX 推進責任者を兼務する体制を構築済。外部専門パートナーとの連携体制も確保済。 - 情報セキュリティ基本方針を策定・公表済。SECURITY ACTION（二つ星）自己宣言を実施済。
IT システム環境の整備	- ナレッジ DB 構築・案件データ管理・業務ログ可視化を目的として、クラウドサービス（チャットツール、タスク管理、ドキュメント管理ツール、CRM 等）を活用した業務基盤を整備中。情報共有・タスク管理ツールを導入済。 - 自社の既存業務プロセスの可視化・整理を進行中（2026 年度内完了予定）。完了後、案件進捗・提案採択率等のデータモニタリングを開始予定。

項目	状況
DX 戦略達成指標の設定	DX 戦略の進捗を測る以下の KPI を設定済（現在モニタリング開始）。 - 社内業務におけるクラウドサービス活用率：目標 80%以上（現在推進中） - 支援案件データのナレッジ DB 登録件数：目標 5 件以上/年（体制構築中） - 自社案件データ分析レポートの定期作成：目標四半期 1 回以上（フォーマット整備中） - 提案採択率の前年比向上：目標値は毎年度設定（現在ベースライン計測開始）

■ 今後の実現予定

自社業務・IT 環境の可視化とデータ活用基盤の整備を起点に、自社のデータ活用による継続的な自己変革を推進します。

項目	内容
3 か年ロードマップの実行	KGI： 自社データ活用基盤の確立と、それを基盤とした再現性ある支援モデルの確立（3 年以内） 1 年目（現在）：自社業務・IT 環境の可視化／データ活用推進体制の整備 2 年目：自社データ活用施策の実行・改善サイクルの定着 3 年目：自社データ活用基盤の高度化と再現性ある支援モデルの安定運用
DX 人材の育成・確保	- DX プロジェクトを通じた実践的育成計画を実行予定。特に、データ収集・分析・活用を実践できる人材を自社内で育成し、自社 DX の推進力を高める予定。 - データ分析・活用の専門性が必要な領域については、外部専門家との連携を強化予定。

フロンティアプロスパー株式会社
代表取締役 平澤 弘行